

新潟県津南町のイベントやツアー、活動など旬な観光トピックスを配信します。



## 今月の注目トピックス

冬の津南町 撮影：中井菜央

### 1 津南の雪と人に魅せられて女性写真家長期滞在中 なぜ北海道でも東北でもなく津南なのか？

8000年も前の縄文時代から雪とともに暮らしている津南町。この世界一の豪雪地に魅せられ冬季間口ケ滞在することを決めた一人の女性がいます。プロの写真家「中井菜央」さんです。写真からつながった人と人、人と地域。このつながりが世界一の豪雪地津南の魅力の世界へ発信します。

### 2 集落の人口減少に歯止めを。都市交流から移住定住 を進める取り組み「いそご・さんがプロジェクト」

三箇地区の地域づくりグループ「三箇明住会（めいじゅうかい）」代表の恩田稔さんは、田舎と都会の交流を行い移住定住を目標に取り組んでいます。H22に閉校した旧三箇小学校を活動拠点として、これまで4年にわたり都会からの農村交流を受け入れていました。

### 3 8000年前にタイムスリップ？ 縄文時代の景色そのままの雪のジオパークツアー

圧倒的な雪で人工物が隠れる冬の秋山郷は、8000年前に縄文人が見た景色と同じです。真っ白に染まった冬のジオパークで、カモシカウォッチングのスノーシューハイクを開催します。

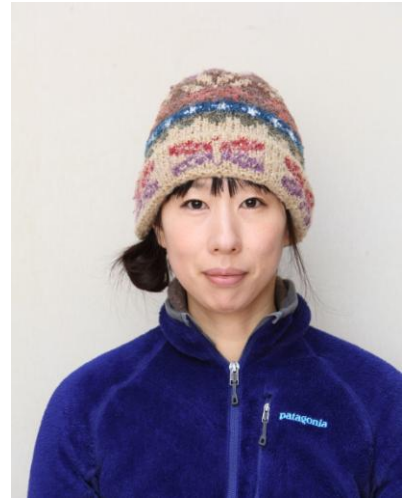
掲載情報について詳細を知りたい方は、下記まで気軽にお問合せください。

〒949-8292 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊585番地 津南町役場地域振興課商工観光班

電話：025-765-3115 ファックス：025-765-4625 メール：chiikishinko@town.tsunan.niigata.jp

## 1 津南の雪と人に魅せられて女性写真家長期滞在中 なぜ北海道でも東北でもなく津南なのか？

8000年も前の縄文時代から雪とともに暮らしている津南町。1万人以上がまとまって暮らす土地で3mを超える積雪がある地域は世界にも類がありません。この世界一の豪雪地に魅せられ3か月間滞在することを決めた一人の女性がいます。プロの写真家「中井菜央」さんです。雪を求めて北海道から青森、秋田、岐阜、富山の豪雪地をまわり、昨年初めて来町し東京と何度も行き来する中で津南の魅力を感じた彼女になぜ津南を選んだのか理由を聞いてみました。「新潟って私が大きな機材を背負って歩いていると声をかけてくる人が多いんですね。人柄がいいなと思いました。この人柄や地域性を作った背景には何があるのだろう。雪と共に生活しているから育まれるものなの？雪だけでなく関わった人たちの影響でこの地域に興味を持ちました。」インターネットが普及し容易に様々な情報を得ることができる時代。しかし、雪が降ることで景色が変わる、雪が降ることで人々がつながる、雪が降ることで文化がある、この土地に訪れなければ感じることができない津南があります。中井さんの活動は地元の人にとってもあたりまえのことの中に埋もれている津南の魅力・価値・おもしろさを再発見させてくれるかもしれません。写真からつながった人と人、人と地域。このつながりが世界一の豪雪地津南の魅力を世界へ発信します。



写真家 中井菜央さん

津南滞在ブログ

<http://naonakai-snow.tumblr.com/>

## 2 集落の人口減少に歯止めを。都市交流から移住定住を進める取り組み「いそご・さんがプロジェクト」

H22年に会社を退職した恩田稔さん。その年、地域の中核となっていた三箇小学校が閉校し子どもたちの賑わいが消えました。旧三箇小学校の校舎を舞台に、様々な都市の子どもたちを地域の協力を得ながら受け入れし、その数は延べ500人に及びその活動は台湾のマスコミでも取り上げられました。昨年、知人の紹介で、横浜市磯子区で高齢者や二ト引きこもり対策などの活動を展開する、横浜市議山本たかしさんと知り合いました。「生きる力」「元気力」を学ぶためには田舎との交流が必要と考え「いそご・さんがプロジェクト」を立ち上げ交流を開始しています。今年8月と9月に訪れ、大雪の1月に3回目の交流を行います。今回は、雪で遊んだり、かまくらの中で冬の料理を堪能したりと、夏と秋の交流とは違った三箇の冬の魅力を体験します。「小さな地域なので、都会と違い横のつながりが非常に大切。通年で三箇に足を運んでもらい、地域の方と交流をして、今後三箇に移り住んでもらえればうれしい。」と恩田さんは話します。



場所：旧三箇小学校、三箇地域

期日：1月16日（土）17日（日）

掲載情報について詳細を知りたい方は、下記までお気軽にお問合せください。

〒949-8292 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊585番地 津南町役場地域振興課商工観光班

電話：025-765-3115 ファックス：025-765-4625 メール：chiikishinko@town.tsunan.niigata.jp

## 3

## 8000年前にタイムスリップ？

## 縄文時代の景色そのままの雪のジオパークツアー

苗場山麓ジオパークの絶景を見ながら歩くスノーシューツアーを開催します。カモシカとの出会いに期待しながら、人の足跡のない雪原を歩きます。多くの雪が降り積もりアスファルト道路などの人工物が隠れて一面雪しか見えない光景は、縄文人が当時見ていた光景と同じと言っても過言ではないでしょう。

ツアーは全部で4回に分かれて行われ、第1回ではスノーシューの履き方脱ぎ方歩き方を学び、第2回は近くの森を実際に散策……といった具合に徐々にステップアップしていくようになっています（もちろん、途中のみの参加も大歓迎です）。そして最後の第4回では実際に秋山郷にスノーシューを履いて出かけます。目的はカモシカウォッチング。愛らしいモコモコとした冬のカモシカを間近で眺められる……かもしれません。



期日：2月21日（日）、3月6日（日）  
13日（日）、21日（振休）

申込：なじよもん TEL：025-765-5511

掲載情報について詳細を知りたい方は、下記までお気軽にお問合せください。

〒949-8292 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊585番地 津南町役場地域振興課商工観光班

電話：025-765-3115 ファックス：025-765-4625 メール：chiikishinko@town.tsunan.niigata.jp